

ミズアブ飼料による 魚粉代替試験の開始

令和8年7月9日 水産技術開発センター

当センターでは令和7年度に引き続き、内閣府事業（戦略的イノベーション創造プログラム（SIP））により、（国研）水産研究・教育機構水産技術研究所、大分県農林水産研究指導センター水産研究部等と連携して、ブリを対象に魚粉代替試験に取り組んでいるところです。

今年度は配合率を変えた飼料での成長試験等を実施する予定です。今回は、データの平準化を図るため、**個体識別できるよう**試験魚約180尾に電子タグ※を打ち込む作業を行いました。今後、この電子タグを活用して同サイズの魚体毎に水槽へ分養し、試験を開始します。

電子タグ(約8mm)



インジェクターで挿入



一連の作業



※電子タグを打ち込まれた魚体に専用機器をかざすと個別番号が表示され個体識別できる。